

国語科（１学年）

週時間数 ４時間

1 学習の手引き

使用教材	・「伝え合う言葉 １年」（教育出版）	持ち物	・ノート、教科書 ・単元別漢字、新基礎の学習、国語辞典 ・すらすら基本文法、中学書写 ※その他、必要に応じてタブレット等
学習の進め方	学校	・話をよく聞き、学習課題をきちんととらえ、必要なことは必ずノートに記入しましょう。 ・わからない言葉は辞書をひいて確認し、語彙を増やしましょう。 ・課題に対する自分の意見を持ち、様々な形で発信したり、仲間の意見を聞いたりして自分の考えを深めましょう。	
	家庭	・教科書やノートを見て、学校で習ったことの復習を行いましょう。 ・ワーク類を用いて学習内容が身についているか確かめましょう。 ・漢字の小テストに向けた練習をするとともに、日ごろから漢字を使って書きましょう。 ・本に親しみ、読書量を増やしましょう。	

2 学習の内容

学期	月	題材（学習する時間）	学習内容	備考
一学期	4月	・「ふしぎ」	・詩の表現技法を知ったうえで、情景を想像し、捉える。	前期中間テスト
	5月	・「桜蝶」	・文学における「視点」を理解し、情景描写を読み取る。	
	6月	・「自分の脳を知っていますか」	・説明文の構成について理解し、筆者の主張を捉える。	
	7月	・「河童と蛙」 ・「オツベルと象」 ・「子どもの権利」 ・「暑中見舞いの書き方」	・詩の情景を思い浮かべ、協力して群読を行う。 ・登場人物の人物像を読み取り、文章にまとめる。 ・筆者の主張を読み取ったうえで、自分の考えを持つ。 ・はがきの書き方を学び、実際に暑中見舞いを出す。	前期期末テスト
	9月	＜夏休み＞ ・読書感想文を書く。		
二学期	10月	・「ベンチ」 ・「森には魔法使いがいる」	・読み取った人物像や時代背景をもとに、手紙を書く。	後期中間テスト
	11月	・「エシカルに生きよう」 ・「昔話と古典」 ・「広告の情報を考える」 ・「物語の始まり」	・昔話を通して、古典に親しむ。 ・広告ポスターの構成要素や特徴を学び、広告ポスターを制作する。 ・竹取物語の魅力を文章にまとめる。 ・故事成語の成立を四コマ漫画などにまとめる。	
	12月	・「百人一首」 ・「書初め」	・百人一首を通して古典に親しむ。 ・楷書の基礎的な書き方を理解し、書初めに取り組む。	
	1月	＜冬休み＞		
三学期	2月	・「故事成語」 ・「蜘蛛の糸」 ・「少年の日の思い出」	・物語の構造や人物像などを捉え、自分の考えを持つ。 ・筆者の主張を捉え、それに対する自分の考えを持つ。	
	3月	・「言葉がつなぐ世界遺産」 ・「デューク」 ・「四季の詩」	・自分の読書生活を振り返り、様々な本を読む。 ・詩を読み、情景を想像する。	
	年間		「文法」「語句」	・紛らわしい単語や四字熟語などの使い方を知る。

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	方 法
知識・技能	・ 語句、文法、漢字など国語に関する基礎的な事項や国語の特質について理解し、知識を身につけている。 ・ 必要な語句の量を増やすとともに、表現技法などについて理解を深め、語彙を豊かにしている。	小テスト・定期テスト 提出作品の内容確認 ノートの内容の確認
思考・判断 ・表現	・ 自分の考えや根拠を明確にしたうえで、相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫している。 ・ 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・ 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	定期テスト 提出作品の内容確認 発表の内容確認 ノートの内容確認
主体的に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	・ 粘り強く課題に取り組み、自らの学習を調整しながら考えたことをまとめたり、書いたり、伝え合おうとしている。	振り返り用紙の内容確認 ノートの内容確認 発表の内容確認 プリントやワークなどへの取り組み